

5年生が活躍！ 田植えができました。



6月25日(木)の午後、予報では、大雨が危ぶまれましたが、雨も降らず、曇り空で風が吹き、涼しい中で田植えを行うことができました。開始式と終了式を5年生が進行しました。はじめの言葉のあと、田植えの仕方や諸注意をわかりやすくクイズ形式や図などに示して説明してくれました。低学年にもわかるようによく工夫されていました。練習をたくさん重ねたのでしょう。一人一人がハキハキとしっかりとした口調で説明できていました。

当日は、吉岡堅学校応援団様、宇都宮健二PTA会長様、内村勇治地域コーディネーター様にご指導いただき、てきぱきと田植えができました。大変お世話になりました。

泥んこになりながら、しっかりと田植えに励む子どもたち。吉岡堅様のご自宅で、5年生が、種まき苗床づくりをして1ヶ月。しっかり育った苗を、みんなで植えました。草ぼうぼうだった敷地を宇都宮健二PTA会長様に草刈りをしていただき、國武崇昭様にトラクターで耕しと代掻きをしてい



だきました。毎朝、田んぼの水の状況を見ていただいた宇都宮健二PTA会長様。地域の皆様の善意に支えられて、田植えの日を迎えることができました。

田植えができたことを大変喜んでいきます。この後も、水の管理や害虫駆除など、子どもたちの目に見えない所での見守り等、お世話になります。心から感謝申し上げます。

田植え体験。子どもたちは、元気に、いきいきと楽しく活動できました。大変有意義なひとときとなりました。

1, 2年生、外牧探検。地域の皆様にお世話になりました。



7月1日(水)の午前中に、1, 2年生が、生活科で外牧探検に出かけました。

1, 2年生は、「ふるさとに触れる」ことを大切にしながら、生活科において、身近な地域の「ひと」「もの」「こと」の存在や関わる人々の思いや願いに気づくこと、身近な地域の「ひと」「もの」「こと」との関わりを通して、自分の成長を見つめることなどを目指しています。また、身体全体でふるさとと関わりながら、気づいたり試したりして情報を集めるなどの活動を行っています。

今回は、國武俊信区長様をはじめ、阪田範之様、江藤徳夫様、緒方郁子様にお世話になり、子どもたちにふるさとの良さを教えていただきました。大変お世話になりました。ありがとうございました。

本校の生活科、総合的な学習の時間では、「ふるさとを愛し、ふるさとの良さを発信する力を身につけた子ども」を目指しています。1, 2年生では「ふるさとに触れる」3, 4年生では「ふるさとを知る」5, 6年生では「ふるさとの良さを伝える」という段階を設けて取り組んでいる所です。



マシュー先生、ありがとうございました。



3, 4年生の外国語活動の時間に

7月2日(木)外国語活動の授業で、ALT(外国語指導助手)のマシュー先生がバイオリンを披露してくれました。

マシュー先生は、8月下旬にはアメリカに帰国予定だそうです。「8月中旬にもう1回授業できるかな」と言われていました。

長い間、大津東小学校のALTとして子どもたちの外国語学習に携わっていただきました。ありがとうございました。